

# 令和 2 年度事業報告書

第 11 期

令和 2 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日

札幌市北区北 21 条西 2 丁目 1 番 3 号

特定非営利活動法人 自立支援事業所 ベトサダ



# 事業報告書

令和3年3月31日現在

事業名 包括的・段階的 支援事業	具体的な事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数
実行委員会の開催	連携事業を円滑に遂行する為、課題の把握、整理、検討を行う	R2年4月1日より R3年3月31日 ①毎水曜日 ②毎木曜日	①ベトサダ事務所 ②ジョイン事務所 (7月よりリモート会議)	5名 8名	スタッフ会議 調整会議
生活困窮者への自立支援活動 札幌市一時生活支援事業	さまざまな理由により生活困窮に陥ってしまいうような人が自立できるまでの間、衣食住の提供等の生活支援、無料職業紹介や面接などの送迎等の就労支援、病院への送迎、医療費減免手続のサポート等の医療支援を行う事で、安定した生活基盤を作ってもらふ事を目的としています。面接を通じて適切な連携団体に繋ぎます	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ荘	5名	生活困窮者 総受け入れ人数 <b>100名</b> 前年度より引き継ぎ <b>14名</b> 就労支援者数 <b>58名</b> 自立した人数 <b>37名</b>
刑余者・高齢者・障がい者・介護が必要な方々への支援活動	矯正施設退所者・障がい者及び高齢者に対して通院、買い物等の送迎、各種手続き、問題点、悩み事の相談、分析を行いフォローアップすることにより一日も早く社会参加を実現させることを目的としています。 長期生活困窮で病気を患い、病状が悪化した状態で相談に訪れる人も多いため、早急な医療サービスを的確に受けてもらっています	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ荘	6名	刑余者・障がい者・高齢者 医療及び介護が必要な生活困窮者 拘置所・矯正施設退所者 <b>21名</b> 警察 <b>14名</b> 高齢者 (50歳以上) <b>52名</b>
札幌市内における、路上生活者及び生活困窮者と思われる人への声掛け活動	朝回り、夜回り等での声掛け、巡回相談、安否確認、路上生活者予備軍の早期アプローチによる救出等を行います	R2年4月1日より R3年3月31日 隔週土曜日	・エスター地下歩行空間→大通コンコース→市営バスセンター→中央バスターミナル→創成川公園→大通公園→北14条駐車場通路→アピア→札幌駅西コンコース→エルプラザ行き通路→札幌駅東コンコース	4名	札幌市内の路上生活者及び生活困窮者 目視延べ <b>294名</b> 1回平均目視 <b>14名</b> <a href="#">見回り21回平均</a>
生活困窮者等の緊急避難施設(シェルター)の設置	生活困窮者に対し、生活支援を行い生活の立て直しを行います。肉体的に疲労困憊した身体を休めてもらい、精神的に抱えているダメージをカウンセリングによりひも解いていき、一般就労に向けさせていきます	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ荘	3名	生活困窮者 延べ <b>114名</b> (前年度からの継続14名含む)
24時間電話相談	警察署、他支援団体、区役所、一般住民の情報提供、本人のインターネット検索他からの相談、連絡、受け入れ要請	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ事務所	3名	生活困窮者 夜間電話 <b>41件</b> 夜間受け入れ <b>24名</b> (PM6:00~AM8:00)
上記に係る運営維持管理業務	連携事業の運営管理、経理、一般事務、取り纏めを行います	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ事務所	2名	
住宅確保困難者に対する居住支援事業	様々な理由によりアパートが借りられない等、早急に自立出来ない人に居住支援を行います。(委託事業外の生活支援・住宅支援)	R2年9月1日より R3年3月31日	・札幌市東区アパート	1名	札幌市以外の生活困窮者委託事業 対象外者 利用者 <b>3名</b>
無料職業紹介事業	自分で就職活動が出来ない・決まらない等の人達に、応募して頂いている会社の紹介・案内を行います	R2年4月1日より R3年3月31日	・ベトサダ事務所「絆」	3名	ベトサダ入居者対象 <b>28名</b>

## 実行委員会の開催

○事業ミーティング、週1回スタッフ会議を行います。入居者の現状、課題の整理、動向等の検討を行います

- ・期間：平成2年4月1日より令和3年3月31日(毎週水曜日)令和3年1月より毎日に変更
- ・場所：札幌市北区北21条西2丁目1-3ベトサダ荘
- ・人員：ベトサダスタッフ

○実行委員会、週1回委託事業調整会議を行い、連携事業を円滑に進める為、課題の把握、整理、検討等を行いました。

- ・期間：令和2年4月1日より令和3年3月31日(毎週木曜日)  
令和2年7月よりコロナウィルスの影響によりリモート会議に変更
- ・場所：札幌市北区北23条西7丁目1-38第11プラザおおورا103号室  
札幌市一時生活支援協議会「ジョイン」事務所
- ・人員：各団体の現場担当者及び札幌市役所保護自立支援課担当者及び関係者

(活動内容)

業務を行う為に開催します。連携の確認(部屋の空き状況・就労・住宅支援・サポート等)、本人の方向性、社会資源の必要性、状況説明等を行いました。事業ミーティングは毎水曜日(ベトサダ内)及び実行委員会は毎木曜日(市を含めジョイン・ネットワーク団体)に行いました。

### 生活困窮者への自立支援活動

- ・ 期 間： 平成2年4月1日より令和3年3月31日
- ・ 場 所： 札幌市北区北21条西2丁目1-3ベトサダ荘
- ・ 対象者： ベトサダ入居者
- ・ 人 員： ベトサダスタッフ 5名

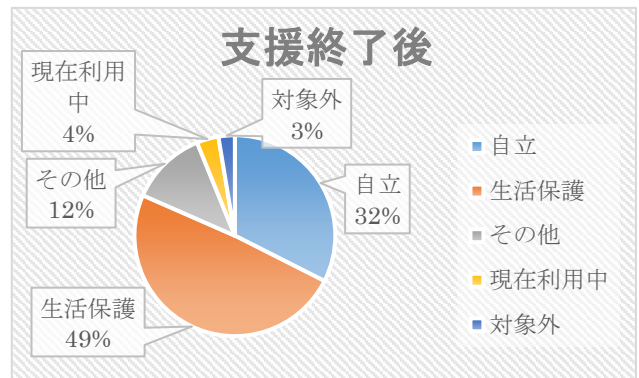
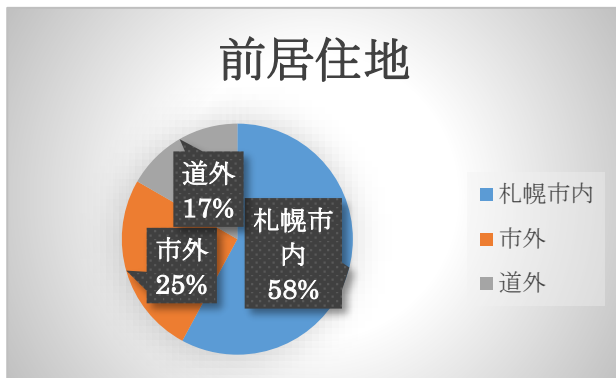
(支援内容)

一時生活支援事業として困窮者が自立できるまでの間(基本3か月)一般社会への復帰を目標に、生活支援、就労支援(無料職業紹介事業)、面接や通勤等の送迎支援、病院への送迎、医療費減免手続のサポート等の医療支援、・債務整理同行・自立する為の住居相談で保証人無用・初期費用が少額で入居可能な物件を持っている不動産屋を紹介・同行支援を行いました。安定した生活基盤を作ってもらう事を目的として、面談を通じて適切な連携団体に繋ぎました。

相談者の現状、状況、過去、障害の有無、要望、方向性等の話を聞き取ります。それにより、今後の方向性を当事者と話し合いを行いながら支援の方向性を考えていきます。ベトサダ荘への入荘、他団体への繋ぎ等を判断し、本人確認の上、今後どのようにするか決定して行きました。

札幌市一時生活支援事業に於いての入り口支援及び緊急シェルター対応を行っています。支援を求めて来る人には、共同生活の為、ハウスルーに則していれば100%即入居してもらい支援・繋ぎを行います。

今年度(R2年4月1日~R3年3月31日)の総入居者数延べ100名、総支援者数114名です。内訳は、札幌市内からの入居者66名、市外29名及び道外19名、刑務所・拘置所21名いました。令和1年度事業から引き続き支援している人は14名いました。また、一時生活支援事業対象外の入居者3名を緊急一時シェルターとして受け入れし、方向性が決まるまで生活支援(衣食住)を行いました。



就労支援をメインに活動を行っています。ベトサダで支援出来ない就労が難しい人は早々に他団体に繋ぎ、地域連携をしている資源に繋げる方が良く考えます。そして施設を利用できる期間が短い為支援が中途半端になる可能性があるため、少しでも早く生活保護を受給できるようにし、個人の生活安定を優先させ、時間を掛け社会資源の利用をした方が良く考えます。そして所持金が無い人ばかりなので、お金を貰い自分の欲しい物が少しでも買えるようにしたいと云う想いも有ります。今年度生活保護に移行した人は49名いました。

就労支援では、今年度100名中(総利用者数114名)37名が自立して行きました。支援として衣食住の提供、面接送迎等の支援を行いました。また、無料職業紹介事業を行っているため、当団体に求人を行っている企業及び関連団体に繋ぎ、自立に向けての準備が早め出来る様に連携して就労支援を行いました。本人の意思により当団体に求人している会社の面接を希望した場合、当施設に来てもらい面接を行って頂きました。就職が決まった方には、仕事に必要な物、昼食の支援等を行いました。

緊急シェルターとしての緊急受け入れは365日24時間体制で受け入れしています。、受け入れ人数は100名で、夜間電話相談41件中18:00~8:00までの受け入れは24件ありました。医療支援では、健康保険の申請の手伝い、常備薬の配布、病院への送迎、情緒不安定、ストレス等のリスクヘッジの為のカウンセリング等を行いました。

入居者に生活保護申請の支援を行うことは可能ですが、就労意欲のある健康な人に対し、安易に生活保護申請をするのは、「生活保護依存症」の要因となります。私たちは「生活保護に頼らない支援」をするために、「生活支援」「就労支援」「医療支援」を基本に支援を行っています。また、債務を抱えた人も多いのですが、借金返済の為のシェルターではないので、入居期間中は借金の返済は出来ません。法テラス等に同行し債務整理、破産手続き等を行いました。

成果として、生活保護ありきの就労ではなく、一般就労に於いて、ベトサダの全入居者での自立は32%になり、就労支援対象者での自立は64%になります。今年度はコロナウィルスの影響があり、約6か月間就労先がなく、生活保護に繋げるしかできませんでした。

## 刑余者・高齢者・障がい者・介護が必要な方々への支援活動

- ・期 間： 平成2年4月1日より令和3年3月31日
- ・対象者： 刑余者・高齢者・障がい者・介護が必要な方
- ・人 員： ベトサダスタッフ 5名

### (支援内容)

刑余者の支援活動は年齢、刑余期間、犯歴回数などの聞き犯歴回数が少ない・刑余期間が短い・若年齢（目安として55歳以下）の人は最初から生活保護希望でない限り就労支援を行います。他の入荘者と同様の居住場所に住み、食事の提供を行いました。行動、就労意欲等を見ながら面談を行い一般生活へ移行出来るか出来ないかの判断の確認を行いながら、出来る人はそのまま一般就労をしてもらい、出来ない人は生活保護を受けるよう他団体に繋ぎました。

犯歴回数の多い人・刑余期間が長い人・高齢者・障がいがある人は、なかなか一般就労が出来ない為、生活保護受給に向け早々に繋ぎ先を決め移動までの期間（1日～15日）ベトサダで受け入れ、迅速に他団体への移動または生活保護申請手続きの動向を行いました。要介護の人は初期面談で繋ぎ先を決めます。主に介護職員がいる団体に繋ぎました。ベトサダでは介護職員がいない為、介護が出来ないからです。

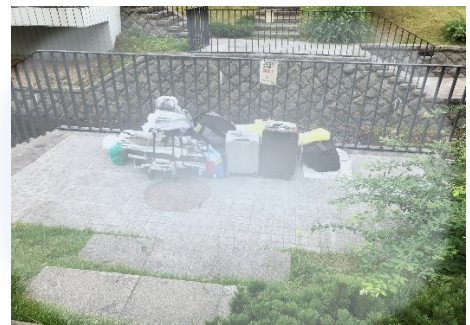
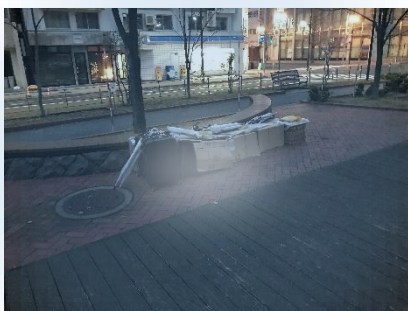
## 札幌市内における、路上生活者及び生活困窮者と思われる人への声掛け活動

- ・期 間： 平成2年4月1日より令和3年3月31日
- ・場 所： 札幌市駅近郊～中心部周辺
- ・対象者： ベトサダ入居者
- ・人 員： ベトサダスタッフ 4名

### (活動内容)

隔週土曜日 AM6:00～AM8:00 位まで支援を行う為の朝回り等での声かけ、巡回相談、パンフレットの配布を行い、路上生活者及び予備軍へのアプローチを行うと同時に、新しい情報収集を行いました。顔見知りのホームレスの方々と話の中で新規の人の情報、今はこのあたりに人が集まっている等の情報を貰います。そして、ホームレスの人達の安否確認も兼ねて行っています。新しく声を掛け、相談をしてくれた人は迅速に繋ぎ先を決めるよう手配します。もしくは、ベトサダ荘に数日間入ってもらい、体力を回復してもらい、今後の方向性を聞き取りどうするか決めていきます。前年に対し今年度も目視出来る人数が減っています。年々路上生活者は減少しています。生活保護を受けてアパートに入った人も数名いますが、そうでない人でも見かける事が出来なくなっています。路上生活をしない生活困窮者は増えています。

## 朝回り



## 路上生活者及び生活困窮者の緊急避難施設（シェルター）の設置

- ・期 間： 平成2年4月1日より令和3年3月31日
- ・場 所： 札幌市北区北21条西2丁目1-3 ベトサダ荘
- ・対象者： ベトサダ入居者
- ・人 員： ベトサダスタッフ 5名

### (支援内容)

生活支援として、住居の確保を行いました。住所が無いと就職もしくは家を借りる事が出来ない為、住居を定め自立できるよう支援しています。緊急シェルター兼住居のベトサダ荘は「札幌市一時生活支援事業」（24名収容、期間3ヵ月）、及び支援付き住居の（5名収容、期間12ヵ月）等の住居を提供しました。

そして、衣類の提供、食事の支援を行い、不安無く就労し、一日でも早い自立が出来る様に支援を行いました。ベトサダ荘では緊急シェルターも兼ねている為、深夜でも受け入れ要請があります。その為24時間スタッフが常駐し、いつでもどんな事にも即対応出来る様にしています。

日頃から入居者に対し常に声かけ等を行い、相談、リスクヘッジを行い、自立に向けたサポートを行いました。

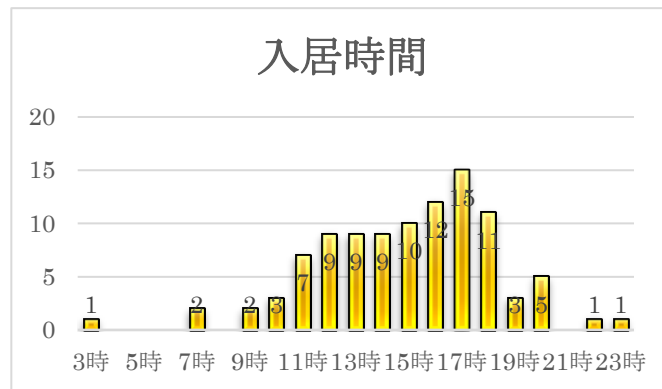
北海道という地域性もあり、冬場では生死に関わりますので即入居を行います。また、警察・拘置所（弁護士を通してを含む）・更生保護施設関係からはから 31 件の受け入れ要請が有りました。

## 24 時間対応電話相談

- ・期 間： 平成 2 年 4 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日
- ・場 所： 札幌市北区北 21 条西 2 丁目 1-3 ベトサダ荘
- ・対象者： 相談者・利用者他
- ・人 員： ベトサダスタッフ 3 名

（支援内容）

夜間の電話相談、受け入れ等の業務に専属スタッフ 3 名を置き、いかなる時でも支援できる体制をとりました。警察署、他支援団体、市民情報、本人のインターネット検索等による、相談、連絡、要請等が有ります。緊急シェルターとして受け入れは、365 日 24 時間体制で受け入れしています。夜間電話相談は 41 件あり、18：00～8：00 までの受け入れは 24 件ありました。



## 無料職業紹介事業

（支援内容）

- ・ベトサダ利用者を対象に就労支援を行います
- ・自分で就労活動が出来ない・就職が決まらない人に、ベトサダに求人募集をしている会社の紹介・斡旋をします
- ・無料職業紹介（厚生労働省認可業務）
- ・期 間： 令和 2 年 4 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日
- ・場 所： 札幌市北区北 21 条西 2 丁目 1-3 ベトサダ荘
- ・対象者： ベトサダ利用者
- ・人 員： ベトサダスタッフ 3 名

今年度無料職業紹介事業で就職先を支援したのは 28 名になります。

## 住宅確保困難者に対する居住支援事業

- ・期 間： 令和 2 年 7 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日
- ・対象者： 札幌市一時生活支援対象者以外の住宅確保困難者
- ・人 員： ベトサダスタッフ 3 名

（支援内容）

- ・連帯保証人・緊急連絡先の確保出来ない居住確保困難者・一定の生活支援が必要な生活困窮者等の支援
- ・低家賃の住宅が少なく、生活困窮者には 民間賃貸住宅において入居拒否の傾向
- ・一時生活支援シェルター等を期限で退所した者や、居住に困難を抱える者等、地域社会から孤立した状態にある生活困窮者・低所得者等を対象に、訪問等による見守りなど居住を安定して継続するための支援や入居に当たった際の支援の構築
- ・生活困窮者（ホームレス・被生活保護者・失業者・低額所得者を含む）・高齢者・障がい者・犯罪被害者・DV被害者を不動産業者等に同行し、物件や家賃債務保証業者探し、賃貸借契約などの支援を行うとともに円滑な入居を支援
- ・住宅確保要配慮者の現状を把握し、上記の対象者はケースによりサブリース物件への入居又は、他物件の紹介、不動産への同行支援。サブリース物件入居の相談・入居支援
- ・保証人や緊急連絡先が不要な物件、低家賃の物件情報の収集
- ・家賃債務保証や協力を得やすい不動産事業者等の情報収集



- ・訪問等による居宅における見守り支援
- ・就労先の紹介・斡旋（厚労省認可無料職業紹介業務）
- ・24 時間対応の相談窓口の受付  
事務所での相談業務は平日 9 時～17 時・土曜日 8 時～12 時、時間外及び緊急時は電話対応を行い状況に応じて住宅確保要配慮者を迎えに行き、相談及びシェルターとして即入居。
- ・地域とのつながり促進支援（集いの場の確保）  
各行政機関（社会福祉機関・警察・区役所・不動産等）と連携を図り、速やかな住宅確保要配慮者との繋ぎをつくり、早急な住宅確保・安定した生活支援
- ・民間賃貸住宅に居住する対象者に対する電話窓口の設置をし、電話相談で済むのであれば電話での応答を行い、対面でない出来ない案件であれば訪問による相談支援を行う（生活相談・就労相談（随時））
- ・週 1 回の対面にての見守り訪問
- ・緊急時の対応 緊急案件の連絡が入り次第対応（病院への搬送・付き添い他）
- ・各行政機関・社会福祉機関・病院等同行支援
- ・希望者に有料食事提供
- ・当法人の周知として HP での入居相談の周知・WEB での相談を行う。

## 居住スペース



## 上記に係る運営維持管理業務

- ・期 間： 令和 2 年 4 月 1 日より令和 3 年 3 月 31 日
- ・場 所： 札幌市北区北 21 条西 2 丁目 1-3 ベトサダ荘
- ・人 員： ベトサダスタッフ 6 名

事業事務専任スタッフとしては 2 名を配置。日中の管理運営業務は他 4 名が執り行いました。他団体との繋ぎの打合せ、資料作成を行い移行がスムーズになるよう段取りを行いました。

## 参考資料

### 令和2年度施設見学・取材

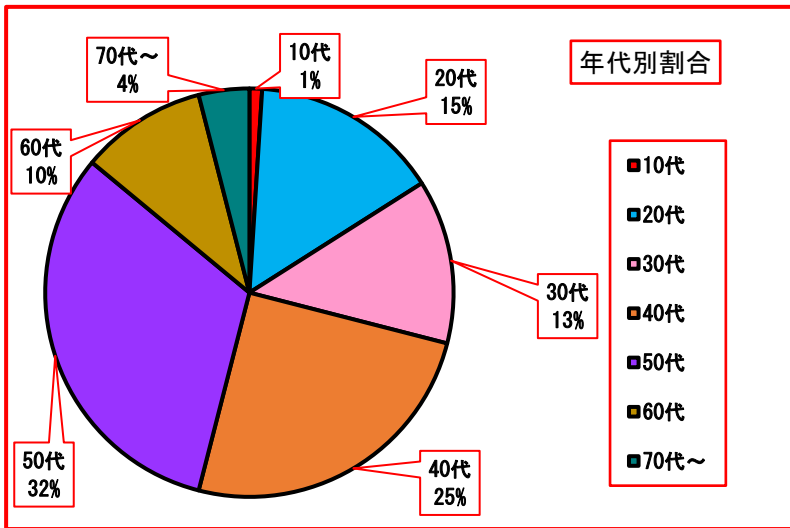
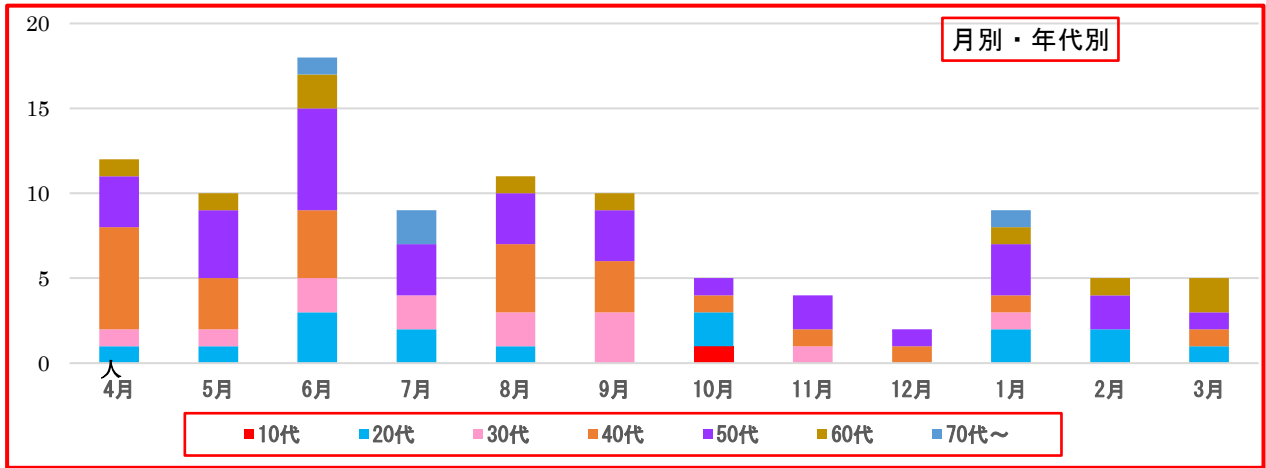
日付	団体名	目的	備考
4月18日	NHK	コロナウィルスの影響で困窮者はどうなのか？	
22日	北海道新聞	コロナウィルスの影響で困窮者はどうなのか？	
22日	北方ジャーナル	コロナウィルスの影響で困窮者はどうなのか？	
5月2日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	コロナの影響を受けた利用者の取材
5日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	コロナの影響を受けた利用者の取材
6日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	コロナの影響を受けた利用者の取材 <b>5月16日PM7:30～放送</b>
11日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	関連会社で代表と仕事のはなしをしているところを撮影
12日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	5/16以外で全国ネットで放送するかもとの事
14日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	
15日	NHK	先日の件でテレビカメラ取材	
16日	北海道新聞	コロナウィルスの影響で困窮者はどうなのか？	
20日	NHK	ベトサダの活動について密着取材 <b>7月31日迄密着</b>	当分の間取材が続く。8月放送
29日	NHK	ベトサダから出て行く人の同行取材。	北方ジャーナル小笠原さん同行 <b>8月30日放送決定「目撃！にっぽん」</b>
6月26日	北海道大学文学部地域科学研究室 N氏	「どうすれば孤立から回復できるのか」「一度孤立に陥ってしまった人」をテーマに話を聞きたい	26日午後2時来荘
27日	HBC 今日ドキ！	給付金について	29日放送「 <b>今日ドキ！</b> 」
30日	北海道新聞 菊池圭祐記者	コロナの影響と給付金について	
7月7日	NHK	ベトサダの活動について密着取材	<b>8月15日迄取材撮影</b>
21日	北海道新聞 菊池圭祐記者	琴似のアパート火災の件	
8月14日	北大医学部保健学科看護学専攻 Yさん他女子2名	研究論文の為取材	ジョインの紹介
18日	札幌市保健福祉局総務部・保護自立支援課	施設見学	
10月3日	NHK	ベトサダの活動について密着取材朝回り同行	<b>11月22日PM9:00BSスペシャル放送分取材</b>
6日	北海道新聞、2名	大麻等の依存症の人がいれば話をしたい。	今はいない
11月14日	憲法研究者（会員） I 大学名誉教授	施設見学、講演の為、支援活動の話を聞きたい。	
16日	北海道新聞	はじめまして、唐突なご連絡失礼いたします。北海道新聞と申します。このたびはご挨拶に伺わせていただきたく連絡いたしました。個人的に貧困というテーマに関心を持っており、学生時代はビッグイシュー東京事務所にてインターンをするなど、特段路上生活者への支援に興味を持っております。ベトサダさまでは、自立支援の重要なステップのひとつである「ハウジングファースト」への取り組みにも積極的でおられるということで、コロナ禍における現状のお話などもあわせ、伺うことができると考えております。また東京から引っ越してきた身なもので、北海道における路上生活者の実情をあまり存じ上げておらず、そうしたことについてもお話しできればと考えております。大変お忙しいところ恐縮ではありますが、よろしければお手すきの時間帯を教えてくださいと幸いです。こちらは急用がない限り、今月中ですと、22、27以外の15時以降であればいつでも可能です。土日でも全くかまいません。お手数をおかけいたしますがよろしくお願いいたします。	26日来荘
12月2日	U氏	初めまして。NHKの番組を見ました。私は札幌在住69歳内科医です。お会いしお話ができるかご都合を伺いたくメールしました。ご返事をいただければ幸いです。よろしくお願いいたします。	6日PM4:00に来荘。
26日	北海道新聞	今年から北海道に来たので色々教えてください	
R3年1月18日	北海道新聞	生活困窮者とコロナの関係性について	
25日	朝日新聞	ソーシャル火災から3年を迎えての特集記事の取材	



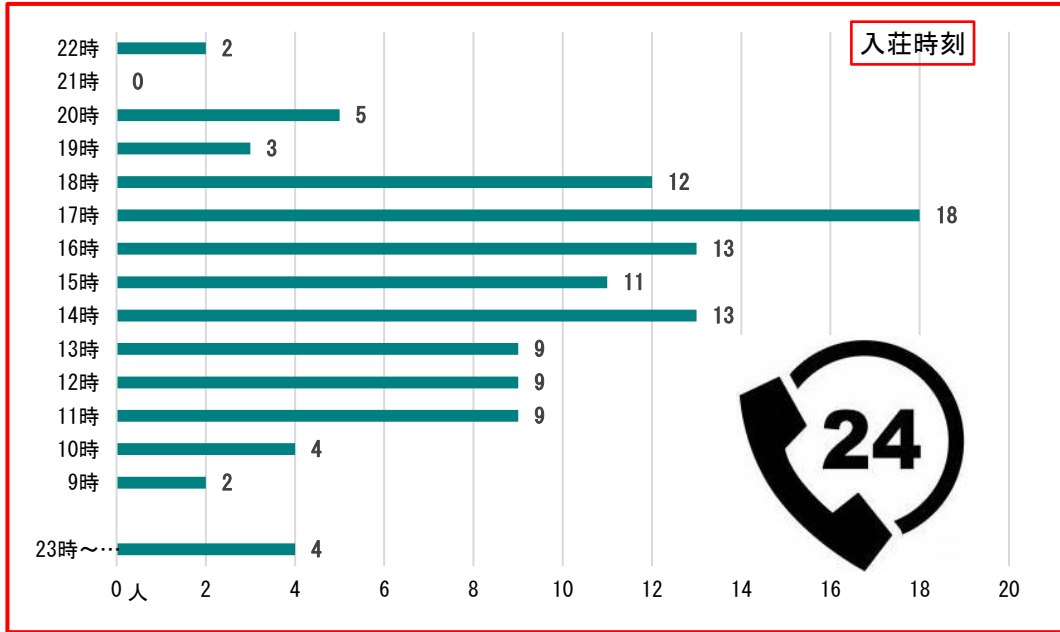
巡回相談

日時	見かけた人	場所	参加者	新規困窮者	長期困窮者	備考
4月4日 AM6:00~AM8:00	21名	エスタ→地下歩行空間→大通コンコース→市営バスセンター→中央バスターミナル→ポールタウン→JRA→北1条駐車場通路→アピア→札幌駅→エルブラザ行き通路	4名	1名	20名	
18日 AM6:00~AM8:00	19名	同上	4名		19名	全国非常事態宣言発出中 初週末・札幌2回目の緊急事態中
5月2日 AM6:00~AM8:00	16名	同上	4名		16名	緊急事態宣言発出中、北海道第2波 日生ビル椅子撤去
16日 AM6:00~AM8:00	25名	同上	4名		25名	
30日 AM6:00~AM8:00	16名	同上	4名		16名	NHK 同行取材
6月13日 AM6:00~AM8:00	13名	同上	3名		13名	マスク必要か聞くが全員に必要なし と言われた
27日 AM6:00~AM8:00	10名	同上	2名		10名	
7月11日 AM6:00~AM8:00	11名	同上	4名		11名	NHK 同行取材
25日 AM6:00~AM8:00	17名	同上	3名		17名	
8月8日 AM6:00~AM8:00	15名	同上	4名		15名	
22日 AM10:00~AM11:15	1名	エルム公園(京王ブラザ横) 一般市民の方から電話連絡があり巡回に行った	2名		1名	20代半ば?位の人。今困っていないと言っているがかなり皮膚とか黒くなっていた。パンフレットを渡す
22日 AM6:00~AM8:00	13名	エスタ→地下歩行空間→大通コンコース→市営バスセンター→中央バスターミナル→ポールタウン→JRA→北1条駐車場通路→アピア→札幌駅→エルブラザ行き通路	4名		13名	
9月5日 AM6:00~AM8:00	13名	同上	4名		13名	
7日 AM10:00~AM11:15	0名	星置駅前ベンチ周辺、近辺ラッキー及び駅前の宝くじ売り場で聞き取りする。確かに居ると云う事なので、手稲区役所に報告に行き帰ってくる。	1名		0名	一般市民の方から電話連絡があり巡回に行った
19日 AM10:00~AM11:15	20名	エスタ→地下歩行空間→大通コンコース→市営バスセンター→中央バスターミナル→ポールタウン→JRA→北1条駐車場通路→アピア→札幌駅→エルブラザ行き通路	3名		20名	
10月1日 17:30~18:30	10名	同上	6名	2名	8名	山中、小川、波田地、田島、石橋、二瓶ジョインで巡回
3日 AM10:00~AM11:15	15名	同上	3名		15名	NHK 同行取材
7日 AM10:30~AM11:30	1名	大通公園 12丁目付近 一般市民の方から電話連絡があり巡回に行った	1名		1名	話をすると「困っていないので大丈夫です」と言われた。ジョインのパンフレットを渡した。
17日 AM6:00~AM8:00	15名	エスタ→地下歩行空間→大通コンコース→市営バスセンター→中央バスターミナル→ポールタウン→JRA→北1条駐車場通路→アピア→札幌駅→エルブラザ行き通路	4名		15名	
31日 AM10:00~AM11:15	16名	同上	4名		16名	大通公園ベンチが撤去されていた
11月14日 AM6:00~AM8:00	19名	同上	4名		19名	
28日 AM6:00~AM8:00	19名	同上	4名		19名	
		12月11日より代表が退社のため一時中止にする				

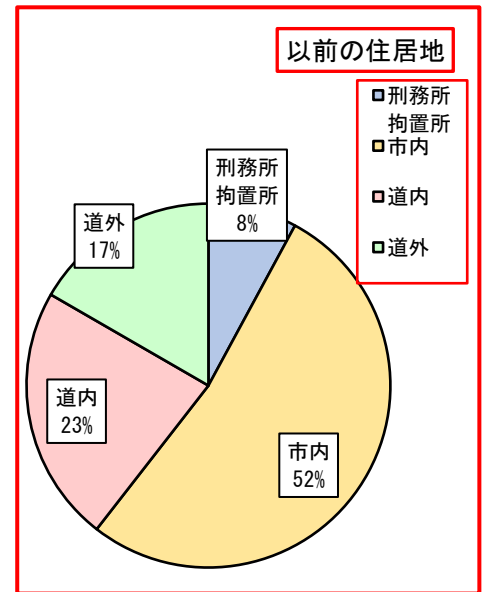
月別・年代表													
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
10代	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
20代	1	1	3	2	1	0	2	0	0	2	2	1	15
30代	1	1	2	2	2	3	0	1	0	1	0	0	13
40代	6	3	4	0	4	3	1	1	1	1	0	1	25
50代	3	4	6	3	3	3	1	2	1	3	2	1	32
60代	1	1	2	0	1	1	0	0	0	1	1	2	10
70代~	0	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	4
計	12	10	18	9	11	10	5	4	2	9	5	5	100



入荘時刻 年間一覧表									
人数	23時～8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時		
	4	2	4	9	9	9	13		
人数	15時	16時	17時	18時	19時	20時	21時	22時	計
	11	13	18	12	3	5	0	2	114



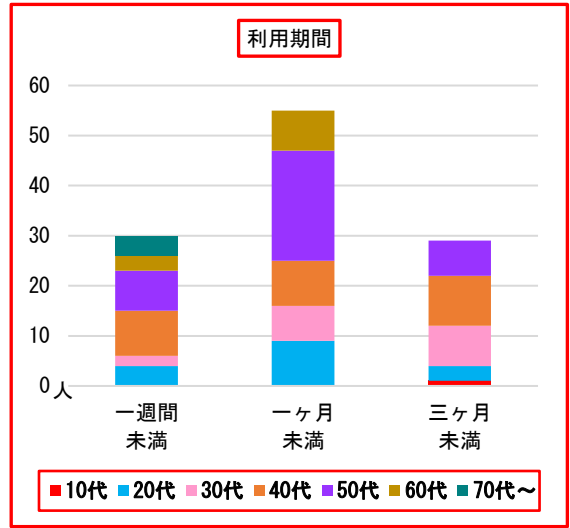
以前の住居地					
	刑務所 拘置所	市内	道内	道外	計
10代	0	1	0	0	1
20代	0	9	5	2	16
30代	0	11	6	0	17
40代	2	19	4	3	28
50代	6	13	7	11	37
60代	1	4	3	3	11
70代～	0	3	1	0	4
計	9	60	26	19	114



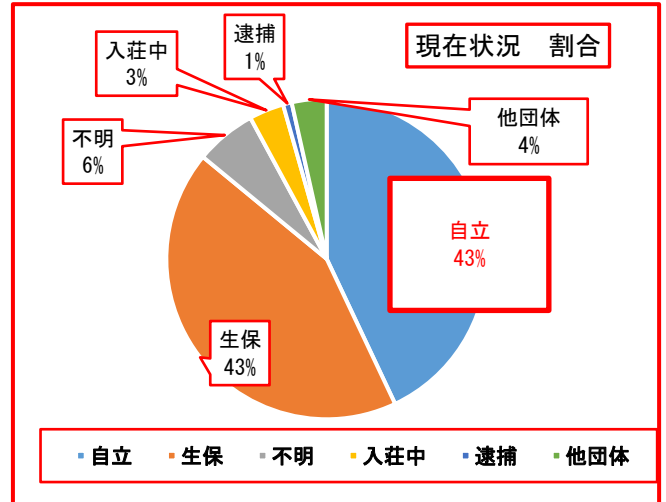
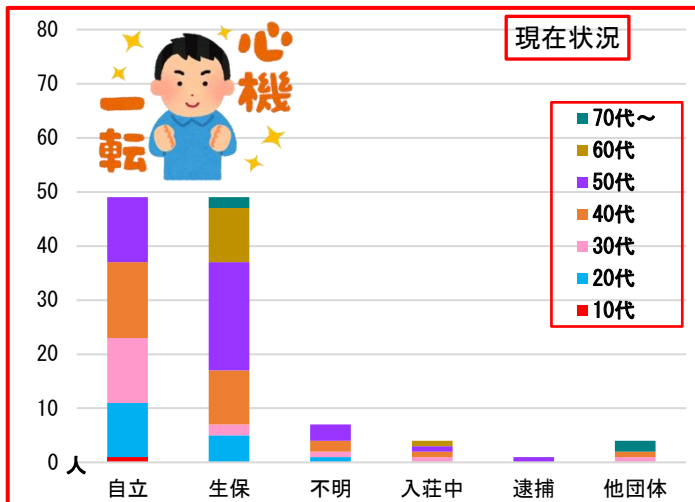
入 荘 経 路

	警察	拘置所 弁護士	矯正施設 退所者	見回り 通報	JOIN	他団体	親族 知人	自ら	計
10代	0	0	0	0	1	0	0	0	1
20代	0	1	0	0	14	1	0	0	16
30代	0	1	1	0	14	0	0	1	17
40代	2	0	5	1	19	0	0	1	28
50代	3	1	6	0	22	4	0	1	37
60代	1	0	1	0	6	1	1	1	11
70代~	0	0	0	0	2	2	0	0	4
<b>計</b>	<b>6</b>	<b>3</b>	<b>13</b>	<b>1</b>	<b>78</b>	<b>8</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>114</b>

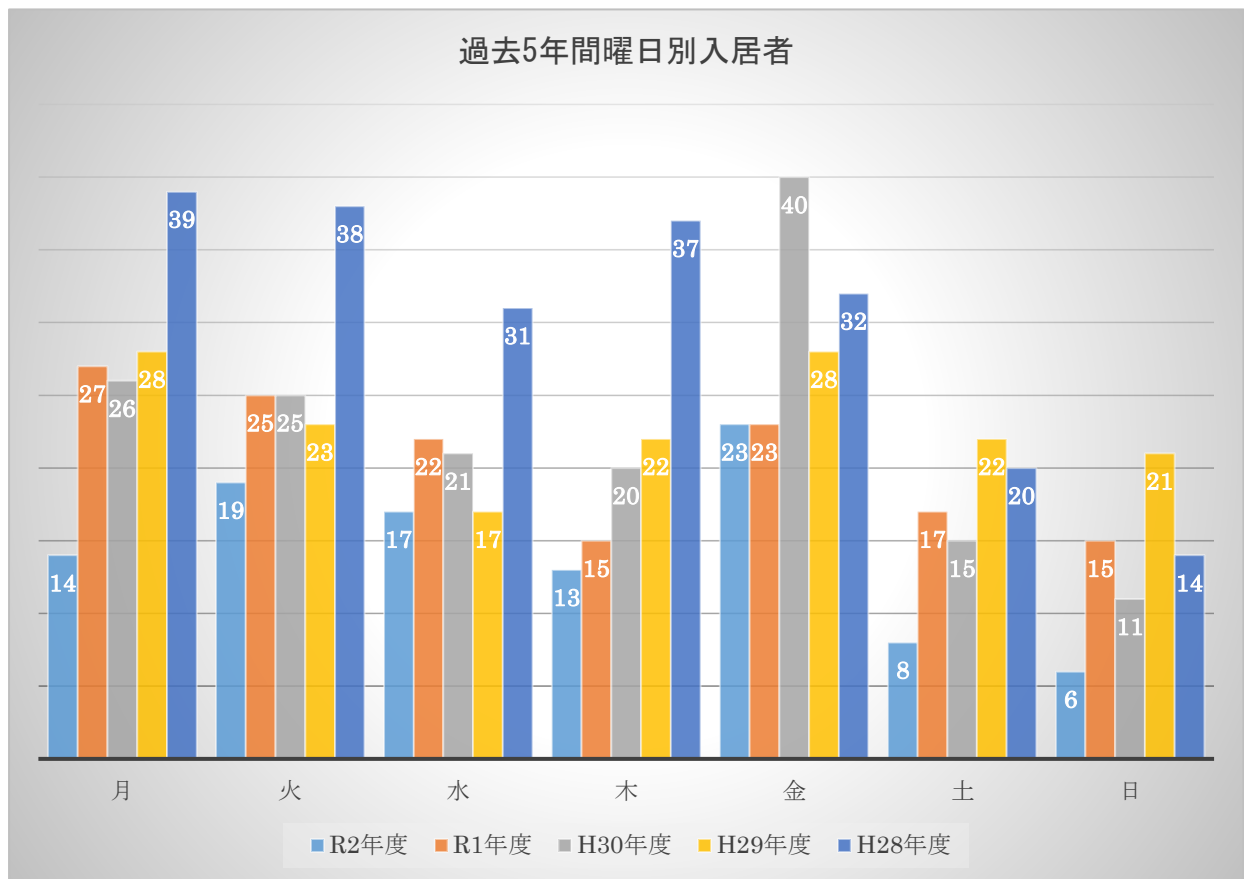
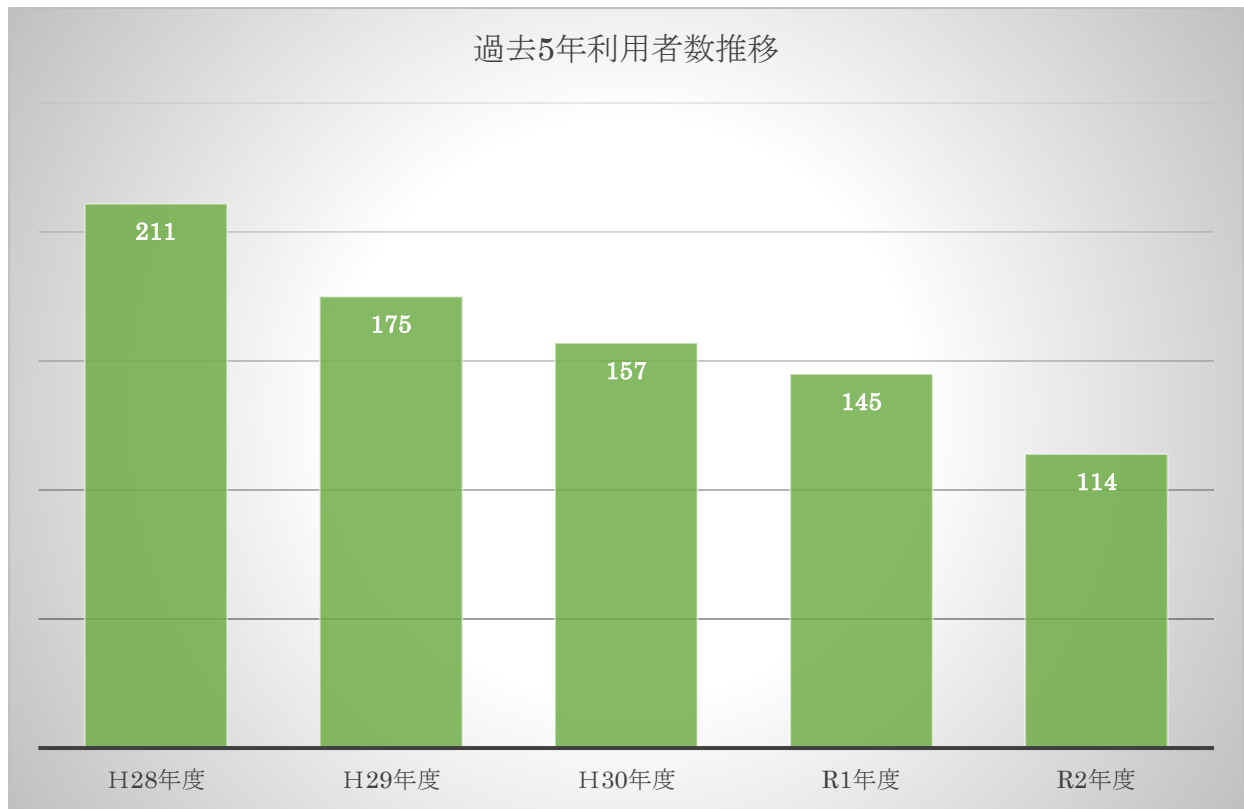
利用期間				
	一週間 未満	一ヶ月 未満	三ヶ月 未満	計
10代	0	0	1	1
20代	4	9	3	16
30代	2	7	8	17
40代	9	9	10	28
50代	8	22	7	37
60代	3	8	0	11
70代~	4	0	0	4
<b>計</b>	<b>30</b>	<b>55</b>	<b>29</b>	<b>114</b>



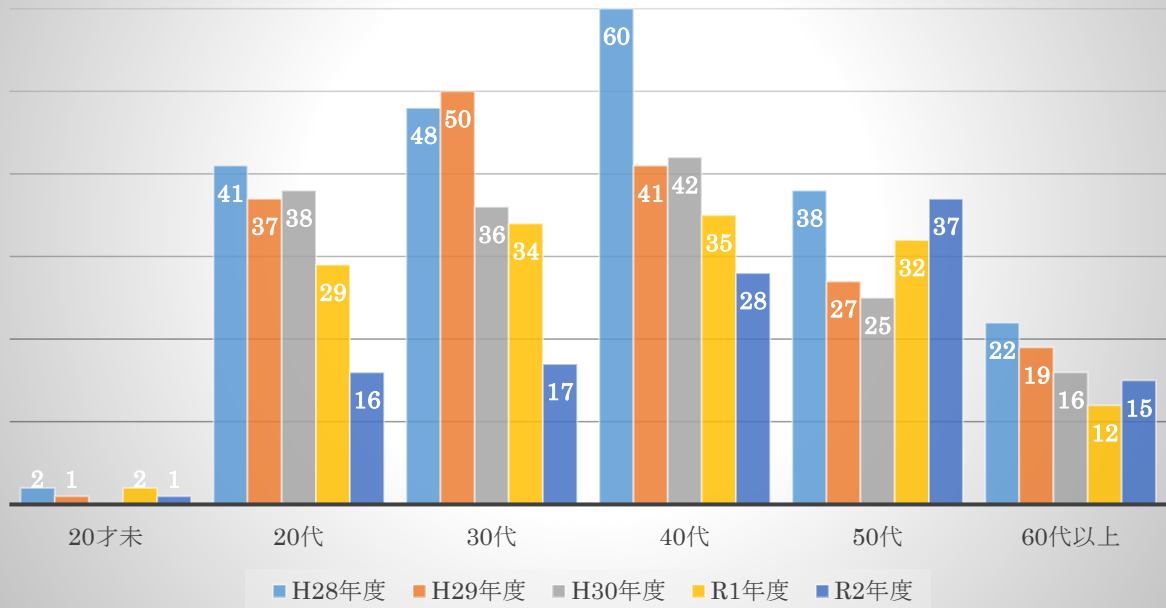
現 在 の 状 況							
	自立	生保	不明	入荘中	逮捕	他団体	計
10代	1	0	0	0	0	0	1
20代	10	5	1	0	0	0	16
30代	12	2	1	1	0	1	17
40代	14	10	2	1	0	1	28
50代	12	20	3	1	1	0	37
60代	0	10	0	1	0	0	11
70代~	0	2	0	0	0	2	4
<b>計</b>	<b>49</b>	<b>49</b>	<b>7</b>	<b>4</b>	<b>1</b>	<b>4</b>	<b>114</b>



# 過去5年間推移グラフ



過去5年間年代別利用者推移



過去5年間月別宿泊数推移

